



8/19 市電に親しもう！～市電フェスティバル～

電車事業所（南21西16）と隣接するグラウンド（南22西15）において「2007市電フェスティバル」が開催され、約8,000人の市民が訪れました。

恒例の市電との綱引きでは、重さ14.5トンの車両につながったロープを子どもたちが力を合わせて引っ張り、そろりと車体が動き出すと観客から歓声が上がっていました。

会場で一番人気を集めた、本物の地下鉄と同じゴムタイヤで走行する「ミニてつくん」には、親子連れの長蛇の列ができていました。



▲大人気のミニてつくん



◀「よこよよ、よこよよ」

9/8～9/9 すこやかに年をかさねるために

中央区内のショッピングセンター（北8西14）において、「中央区介護予防フェア」が開催され、地域住民をはじめ買い物客などで大いににぎわいました。

会場には、体力測定コーナー、血管年齢チェックコーナー、脳いきいきコーナー、ストレス度測定コーナー、介護相談コーナーが設置され、どのコーナーにも多くの人が集まっていました。



▶脳いきいきコーナー



◀初期消火訓練をしている地域住民

8/31 中央区防災訓練

二条小学校（南2西15）グラウンドにおいて「中央区防災訓練」が実施され、地域住民や防災関係者ら約760人が参加しました。

この訓練は毎年実施されており、今年は「札幌市で震度6強の地震が発生し、中央区全域で被害が出た」との想定で行われました。

会場では、応急処置訓練や煙道通過訓練、初期消火訓練などが行われ、参加者は真剣な表情で取り組んでいました。

広告